

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年7月3日(2008.7.3)

【公表番号】特表2008-501034(P2008-501034A)

【公表日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【年通号数】公開・登録公報2008-002

【出願番号】特願2007-515456(P2007-515456)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/496	(2006.01)
A 6 1 K	9/107	(2006.01)
A 6 1 K	47/02	(2006.01)
A 6 1 K	47/24	(2006.01)
A 6 1 K	47/18	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 P	31/10	(2006.01)
A 6 1 P	33/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/7048	(2006.01)
A 6 1 K	31/505	(2006.01)
A 6 1 K	31/137	(2006.01)
A 6 1 K	47/04	(2006.01)
A 6 1 K	47/22	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
A 6 1 K	9/10	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/496	
A 6 1 K	9/107	
A 6 1 K	47/02	
A 6 1 K	47/24	
A 6 1 K	47/18	
A 6 1 K	47/12	
A 6 1 K	47/10	
A 6 1 P	31/10	
A 6 1 P	33/00	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 K	31/7048	
A 6 1 K	31/505	
A 6 1 K	31/137	
A 6 1 K	47/04	
A 6 1 K	47/22	
A 6 1 K	47/36	
A 6 1 K	9/10	

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月14日(2008.5.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポサコナゾール、リン脂質、熱保護剤、および緩衝システムを含む、処方物。

【請求項2】

水をさらに含む、請求項1に記載の処方物。

【請求項3】

前記処方物がオートクレーブによって滅菌されている、請求項2に記載の処方物。

【請求項4】

前記処方物が照射によって滅菌されている、請求項2に記載の処方物。

【請求項5】

前記緩衝システムにリン酸ナトリウムが含まれる、請求項1に記載の処方物。

【請求項6】

前記緩衝システムに有機緩衝液が含まれる、請求項1に記載の処方物。

【請求項7】

前記緩衝システムに、ヒスチジン、クエン酸、グリシン、クエン酸ナトリウム、硫酸アンモニウム、または酢酸のうちの少なくとも1つが含まれる、請求項1に記載の処方物。

【請求項8】

前記緩衝システムが、pHを約6.4から約7.6に維持する、請求項1に記載の処方物。

【請求項9】

前記リン脂質に1-パルミトイール-2-オレオイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン(POPC)が含まれる、請求項1に記載の処方物。

【請求項10】

前記熱保護剤にトレハロースが含まれる、請求項1に記載の処方物。

【請求項11】

前記リン脂質に1-パルミトイール-2-オレオイル-sn-グリセロ-3-ホスホコリン(POPC)が含まれ、前記熱保護剤にトレハロースが含まれ、そして前記緩衝システムにリン酸ナトリウムが含まれる、請求項2に記載の処方物。

【請求項12】

前記ポサコナゾールは、中央値が約1.2ミクロンと約4.5ミクロンとの間の粒度分布を有しており、約3000個以下の粒子が10ミクロン以上の大きさであり、そして約300個以下の粒子が25ミクロン以上の大きさである、請求項1に記載の処方物。

【請求項13】

前記処方物の成分に以下：

成分	濃度範囲
ポサコナゾール	約50mg/ml
POPC	約40mg/ml
リン酸ナトリウム一水和物	0.345mg/ml
USP	
リン酸二ナトリウム無水物	1.065
USP	
トレハロース	250mg/ml
注射用水、USP 適量加えて	1ml

が含まれている、請求項11に記載の処方物。

【請求項14】

抗酸化剤をさらに含む、請求項1に記載の処方物。

【請求項 15】

リン脂質対ボサコナゾールの重量比が約1：1と約4：5との間である、請求項1に記載の処方物。

【請求項 16】

熱保護剤対ボサコナゾールの重量比が約1：1と約6：1との間である、請求項1に記載の処方物。

【請求項 17】

以下：

抗真菌剤；アンホテリシンB；デオキシコール酸アンホテリシンB；フルシトシン；テルビナフィン；抗菌剤；抗ウイルス剤；ステロイド；非ステロイド系抗炎症薬（「NSAID」）；化学療法薬；および制吐剤からなる群の1つ以上より選択される第2の活性成分をさらに含む、請求項1、9、10、11および13のいずれか一項に記載の処方物。

【請求項 18】

前記処方物が凍結乾燥に供されている、請求項1に記載の処方物。